

速さに関する問題

- ・道のり = 速さ × 時間 を利用する。
- ・数量関係を線分図に表すとわかりやすい。



1 次の ( ) にはことばを, □ には数をかきなさい。

(1) 12 kmの道のりを時速 4 kmで歩くと何時間かかりますか。

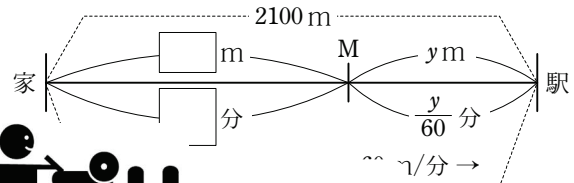
$$\text{時間} = \left( \frac{\quad}{\quad} \right) \text{より} \quad \frac{12}{\square} = \square \text{ (時間)}$$

(2) 26 kmを 2 時間で走るには時速何kmで走ればよいですか。

$$\text{速さ} = \left( \frac{\quad}{\quad} \right) \text{より} \quad \frac{\square}{2} = \square \text{ (km/時)}$$

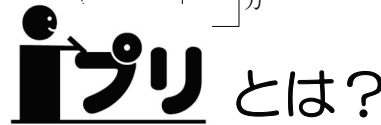
2 家から 2100m離れた駅まで行くのに、途中の M 地点までは毎分 50mの速さで歩き、電車に乗りおくれそうなので M地点から先は毎分 60mで歩きました。このとき、家から駅まで 40分かかりました。家から M地点までの道のりと、M地点から駅までの道のりを求めなさい。

(1) 家から M地点までの道のりを x m, M地点から駅までの道のりを y mとして、右の図を完成させなさい。



(2) 次の方程式をつくり答を求めなさい。

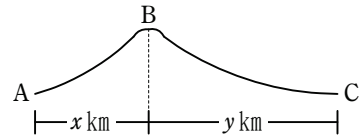
- ① 道のりについての式 [ ]
- ② 時間についての式 [ ]



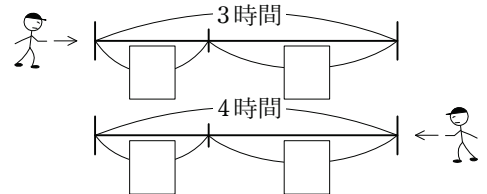
授業 1 時間の内容を  
確認するプリントです。

3 A地から B地までは上り坂で、B地から C地までは下り坂です。ある人が A地を午前 8時に出発し、B地を通過して、C地には午前 11時に着きました。昼食をとって、帰りは C地を午後 1時に出発したら A地には午後 5時に着きました。ある人の歩く速さを上り坂で時速 3km, 下り坂で時速 6kmとしたとき、次の問いに答えなさい。

(1) AB間の道のりを x km, BC間の道のりを y kmとして、右の図を完成しなさい。



- ① 行きにかかった時間
  - ② 帰りにかかった時間
- (2) (1)の ①, ② について方程式をつくり、AC間の道のりを求めなさい。



式 [ ]

答 [ ]

1

2

3







## 速さに関する問題

日本コスモトピア

年 組 番

名  
前

②

1



次の問いに答えなさい。

- ① AからBを通ってCまでは104kmあります。AからBまでは時速4kmで歩き、BからCまでは時速60kmの自動車で行くと、全体で5時間かかりました。AからB、BからCまでの距離を求めなさい。
- ② A町から53km離れたB町へ行くのに、途中まで毎時50kmの速さの自動車で行き、残りを毎時3kmの速さで歩くと全体で2時間かかりました。自動車で行った距離を求めなさい。

2



A市から160km離れたC市まで行くのに、途中のB市までは時速40kmで走り、B市からC市までは高速道路を時速90kmで走ったので、全体で2時間30分<sup>1</sup>道のりと、B市からC市までの道のりを求めなさい。

## 標準プリント

この単元項目の標準的な  
レベルのプリントです。

3



A地からB地まで峠を越えて往復するのに、行きは3時間36分、帰りは4時間48分かかりました。上りは毎時2km、下りは毎時5kmの速さで歩いたとき、A地から峠まで、峠からB地までの道のりを求めなさい。

1



周囲が5kmの池があります。この池を、Aは自転車で、Bは徒歩で、同じところを出発して反対の方向にまわります。2人が同時に出発すれば、AとBは20分後に会いますが、AがBよりも10分おくれて出発すれば、Aは出発してから18分後にBと出会います。A、Bそれぞれの速さは毎時何kmですか。

2



自動車でA町から330km離れたB町へ行くのに、ふつうの道路を2時間、高速道路を3時間走りました。高速道路ではふつうの道路よりも毎時35速く走ったとして、それぞれの道路での時速を求めなさい。

3



ある新幹線が長さ900mの鉄橋を渡り始めてから渡り終わるまでに16秒かかりました。また、同じ速さで長さ3300mのトンネルを通過するとき、この新幹線がすっかりかくれている時間は40秒でした。この新幹線の長さや速さをそれぞれ求めなさい。

## 発展プリント

さらに発展的な内容の  
プリントです。

1

次の計算をなさい。

(1)  $(6x-12y) \div 3$

(2)  $(8a-4b) \div (-4)$

(3)  $(-14a-7b) \div (-7)$

(4)  $(-10x+4y) \div 2$

(5)  $(-12a+9b) \div \frac{3}{2}$

(6)  $(8x-4y) \div \left(-\frac{4}{5}\right)$



2

次の計算をなさい。

(1)  $(5x+2y)+(3x-5y)$

(2)  $(2a-4b)+(3a-b-7)$

(3) 
$$\begin{array}{r} 6x - y \\ +) 2x + 5y + 3 \\ \hline \end{array}$$

(4) 
$$\begin{array}{r} -3a^2 + a - 6 \\ +) a^2 - 2a + 3 \\ \hline \end{array}$$



3

次の2つの1次関数ア、イについて、下の問いに答えなさい。

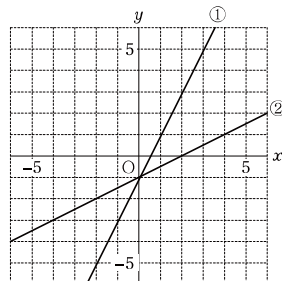
ア.  $y=2x-1$

イ.  $y=\frac{1}{2}x-1$

(1) 変化の割合を求めなさい。

(2) 右の直線①、②は、それぞれア、イのどちらのグラフですか。

(3) 変化の割合の絶対値が大きいほど、グラフの傾きぐあいはどうなりますか。



4

$\begin{cases} x+y=4 \cdots (1) \\ x+2y=7 \cdots (2) \end{cases}$  の解が自然数であるとき、次の問いに答えなさい。

① (1)が成り立つ  $x$  と  $y$  の値の組を、表を完成させて求めなさい。

$x$	1	2	3	4	5
$y$					

② (2)が成り立つ  $x$  と  $y$  の値の組を、表を完成させて求めなさい。

$x$	1	2	3	4	5	6	7	8
$y$								

③ この連立方程式の解を答えなさい。



5

次の連立方程式を加減法で解きなさい。

①  $\begin{cases} 3x+y=17 \cdots (1) \\ x+y=7 \cdots (2) \end{cases}$       ②

## 編集プリント

学年・単元の異なる、  
さまざまな問題から選択  
してオリジナルプリント  
を作成できます

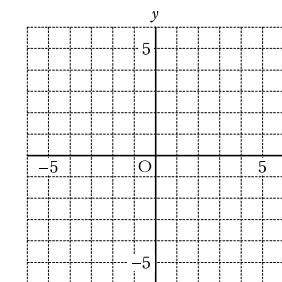
6

1次関数  $y=x$  と  $y=x+3$  について、次の問いに答えなさい。

① 下の表を完成させ、そのグラフをかきなさい。

$x$	-2	-1	0	1	2	3
$y=x$						
$y=x+3$						

②  $y=x+3$  のグラフは  $y=x$  をどのように移動させたものですか。



【解説】

1

多項式にわる式の逆数をかけ、分配法則を使って求める。

(1)~(4)は、分数の形にして約分してもよい。

$$(1) (6x-12y) \div 3 = \frac{6x-12y}{3}$$

$$= \frac{6}{3}x - \frac{12}{3}y$$

$$= 2x - 4y$$

$$(2) (8a-4b) \div (-4) = \frac{8a-4b}{-4}$$

$$= -\frac{8}{4}a + \frac{4}{4}b$$

$$= -2a + b$$

$$(3) (-14a-7b) \div (-7) = \frac{-14a-7b}{-7}$$

$$= \frac{14}{7}a + \frac{7}{7}b$$

$$= 2a + b$$

$$(4) (-10x+4y) \div 2 = \frac{-10x+4y}{2}$$

$$= -\frac{10}{2}x + \frac{4}{2}y$$

$$= -5x + 2y$$

$$(5) (-12a+9b) \div \frac{3}{2} = (-12a+9b) \times \frac{2}{3}$$

$$= \overset{4}{\cancel{12}}a \times \frac{2}{\cancel{3}_1} + \overset{3}{\cancel{9}}b \times \frac{2}{\cancel{3}_1}$$

$$= -8a + 6b$$

$$(6) (8x-4y) \div \left(-\frac{4}{5}\right) = (8x-4y) \times \left(-\frac{5}{4}\right)$$

$$= \overset{2}{\cancel{8}}x \times \left(-\frac{\cancel{5}}{\cancel{4}_1}\right) - \overset{4}{\cancel{4}}y \times \left(-\frac{\cancel{5}}{\cancel{4}_1}\right)$$

$$= -10x + 5y$$

2

(1)(2) かっこをはずして、同類項をまとめる。

(3)(4) たて書きの計算のときは、同類項をそろえて書くことに注意する。

$$(1) (5x+2y)+(3x-5y)$$

$$= 5x+2y+3x-5y$$

$$= 5x+3x+2y-5y$$

$$= 8x-3y$$

$$(2) (2a-4b)+(3a-b-7)$$

$$= 2a-4b+3a-b-7$$

$$= 2a+3a-4b-b-7$$

$$= 5a-5b-7$$

$$(3) \begin{array}{r} 6x - y \\ + ) 2x + 5y + 3 \\ \hline 8x + 4y + 3 \end{array}$$

$$(4) \begin{array}{r} -3a^2 + a - 6 \\ + ) a^2 - 2a + 3 \\ \hline -2a^2 - a - 3 \end{array}$$

3

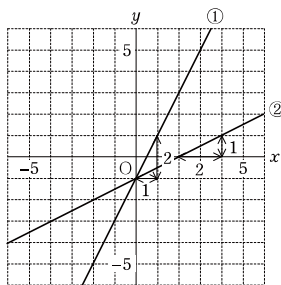
(1) 1次関数  $y=ax+b$  では、変化の割合は一定で、 $x$ の係数  $a$  に等しい。

よって ア.  $y=2x-1$  の変化の割合は 2  
 イ.  $y=\frac{1}{2}x-1$  の変化の割合は  $\frac{1}{2}$

(2) ①の直線は、 $x$ が1増加すると、 $y$ は2増加するので、変化の割合つまり傾きは2 よって、アのグラフである。  
 ②の直線は、 $x$ が2増加すると、 $y$ は1増加するので、変化の割合つまり傾きは $\frac{1}{2}$  よって、イのグラフである。

(3) (2)より ①の直線は  $y=2x-1$   
 ②の直線は  $y=\frac{1}{2}x-1$

変化の割合の絶対値が大きいほどグラフの傾きぐあいは大きくなる。



4

それぞれの2元1次方程式を  $y$  について解き、その式に  $x$  の値を代入して、 $y$  の値を求める。

①  $x+y=4$  を  $y$  について解くと、 $y=4-x$

$y=4-x$  に  $x=1, 2, 3, 4, 5$  を代入して  $y$  の値を求める。

$$\begin{array}{l} x=1 \text{ のとき } y=4-1=3 \\ x=2 \text{ のとき } y=4-2=2 \\ x=3 \text{ のとき } y=4-3=1 \end{array} \quad \begin{array}{l} x=4 \text{ のとき } y=4-4=0 \\ x=5 \text{ のとき } y=4-5=-1 \end{array}$$

$x$	1	2	3	4	5
$y$	3	2	1	0	-1

$x, y$  の両方の値が自然数の組が答え

②  $x+2y=7$  を  $y$  について解くと、 $y=\frac{7-x}{2}$

$y=\frac{7-x}{2}$  に  $x=1, 2, 3, 4, \dots, 8$  を代入して  $y$  の値を求める。

$$\begin{array}{l} x=1 \text{ のとき } y=\frac{7-1}{2}=\frac{6}{2}=3 \\ x=2 \text{ のとき } y=\frac{7-2}{2}=\frac{5}{2} \\ x=3 \text{ のとき } y=\frac{7-3}{2}=\frac{4}{2}=2 \\ x=4 \text{ のとき } y=\frac{7-4}{2}=\frac{3}{2} \end{array} \quad \begin{array}{l} x=5 \text{ のとき } y=\frac{7-5}{2}=\frac{2}{2}=1 \\ x=6 \text{ のとき } y=\frac{7-6}{2}=\frac{1}{2} \\ x=7 \text{ のとき } y=\frac{7-7}{2}=0 \\ x=8 \text{ のとき } y=\frac{7-8}{2}=-\frac{1}{2} \end{array}$$

$x$	1	2	3	4	5	6	7	8
$y$	3	$\frac{5}{2}$	2	$\frac{3}{2}$	1	$\frac{1}{2}$	0	$-\frac{1}{2}$

$x, y$  の両方の値が自然数の組が答え

③ ①と②を同時に成り立たせる組が連立方程式の解だから、 $(x, y)=(1, 3)$  の1組である。

【解説】

5

1つの文字を消去するためにはどうすればよいか考える。

①  $y$  の係数が等しいので

(1)から(2)をひいて、 $y$  を消去する。

$$\begin{array}{r} (1)-(2) \quad 3x+y=17 \\ -) \quad x+y=7 \\ \hline 2x = 10 \\ x=5 \end{array}$$

$x=5$  を(2)に代入すると  $5+y=7$   
 $y=2$

② 係数の絶対値が等しくないで、

$x$  の係数の絶対値をそろえるために、

(2)の両辺を4倍して、(1)+(2)'で $x$  を消去する。

$$\begin{array}{r} (2) \times 4 \quad -4x+8y=-48 \cdots(2)' \\ (1)+(2)' \quad 4x-3y=28 \\ \hline +) -4x+8y=-48 \\ \hline 5y=-20 \\ y=-4 \end{array}$$

$y=-4$  を(1)に代入すると  $4x-3 \times (-4)=28$   
 $4x=16$   
 $x=4$

③ 係数の絶対値が等しくないで、 $y$  の係数の絶対値をそろえるために、

(1)の両辺を2倍、(2)の両辺を3倍して、(1)'+(2)'で $y$  を消去する。

$$\begin{array}{r} (1) \times 2 \quad 8x+6y=22 \cdots(1)' \\ (2) \times 3 \quad 15x-6y=24 \cdots(2)' \\ \hline (1)'+(2)' \quad 8x+6y=22 \\ +) 15x-6y=24 \\ \hline 23x = 46 \\ x=2 \end{array}$$

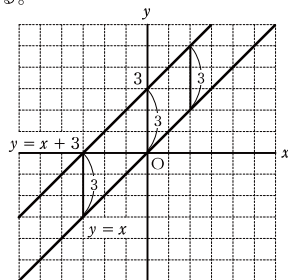
$x=2$  を(2)に代入すると  $5 \times 2 - 2y = 8$   
 $-2y = -2$   
 $y = 1$

6

①  $y=x$  のグラフは原点を通り、 $x$  が1増加すると $y$  が1増加する直線。

$y=x+3$  の $x$  に $x=-2, -1, \dots, 2, 3$ を代入し、 $y$  の値を求める。

$x$	-2	-1	0	1	2	3
$y=x$	-2	-1	0	1	2	3
$y=x+3$	1	2	3	4	5	6



②  $y=x+3$  のグラフは、 $y=x$  のグラフを $y$  軸の正の方向へ3だけ平行に移動した直線である。

【解答】

1

【iブリ】 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (2年 1.式の計算 1.式の計算)

- (1)  $2x-4y$  (2)  $-2a+b$  (3)  $2a+b$  (4)  $-5x+2y$  (5)  $-8a+6b$  (6)  $-10x+5y$

2

【iブリ】 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 (2年 1.式の計算 1.式の計算)

- (1)  $8x-3y$  (2)  $5a-5b-7$  (3)  $8x+4y+3$  (4)  $-2a^2-a-3$

3

【iブリ】 23 24 25 26 27 28 29 30 (2年 3.一次関数 1.一次関数とグラフ)

- (1) ア. 2 イ.  $\frac{1}{2}$  (2) ① ア ② イ (3) 大きくなる

4

【iブリ】 15 16 17 18 19 (2年 2.連立方程式 1.連立方程式)

①

$x$	1	2	3	4	5
$y$	3	2	1	0	-1

②

$x$	1	2	3	4	5	6	7	8
$y$	3	$\frac{5}{2}$	2	$\frac{3}{2}$	1	$\frac{1}{2}$	0	$-\frac{1}{2}$

( $x, y$ ) = (1, 3), (2, 2), (3, 1) ( $x, y$ ) = (1, 3), (3, 2), (5, 1)

③ ( $x, y$ ) = (1, 3)

5

【iブリ】 15 16 17 18 19 (2年 2.連立方程式 1.連立方程式)

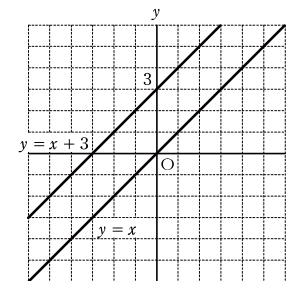
- ①  $x=5, y=2$  ②  $x=4, y=-4$  ③  $x=2, y=1$

6

【iブリ】 23 24 25 26 27 28 29 30 (2年 3.一次関数 1.一次関数とグラフ)

①

$x$	-2	-1	0	1	2	3
$y=x$	-2	-1	0	1	2	3
$y=x+3$	1	2	3	4	5	6



②  $y$  軸の正の方向へ3だけ平行に移動させたもの。

◆ 次の連立方程式を解きなさい。

$$(1) \begin{cases} 8x+5y=-3 \\ 5x+9y=4 \end{cases}$$

$$(2) \begin{cases} 6x+5y=4 \\ 9x-2y=-13 \end{cases}$$

$$(3) \begin{cases} 5x-4y=-6 \\ -4x+7y=1 \end{cases}$$

$$(4) \begin{cases} 3x-7y=2 \\ 5x-9y=14 \end{cases}$$

$$(5) \begin{cases} 2x-3y=9 \\ 3x-4y=11 \end{cases}$$

$$(6) \begin{cases} 5x-7y=7 \\ 2x-3y=2 \end{cases}$$

$$(7) \begin{cases} 3x+2y=8 \\ 5x-3y=7 \end{cases}$$

$$(8) \begin{cases} 9x-4y=-13 \\ 7x-3y=-10 \end{cases}$$

$$(9) \begin{cases} 3x-5y=0 \\ 8x-9y=-13 \end{cases}$$

$$(10) \begin{cases} 8x+3y=25 \\ 7x-2y=8 \end{cases}$$

日本コスモトピア

$$(1) x = -1, y = 1 \quad \boxed{\text{(上式)} \times 5 - \text{(下式)} \times 8}$$

$$(2) x = -1, y = 2 \quad \boxed{\text{(上式)} \times 2 + \text{(下式)} \times 5}$$

$$(3) x = -2, y = -1 \quad \boxed{\text{(上式)} \times 4 + \text{(下式)} \times 5}$$

$$(4) x = 10, y = 4 \quad \boxed{\text{(上式)} \times 5 - \text{(下式)} \times 3}$$

$$(5) x = -3, y = -5 \quad \boxed{\text{(上式)} \times 3 - \text{(下式)} \times 2}$$

$$(6) x = 7, y = 4 \quad \boxed{\text{(上式)} \times 2 - \text{(下式)} \times 5}$$

$$(7) x = 2, y = 1 \quad \boxed{\text{(上式)} \times 3 + \text{(下式)} \times 2}$$

$$(8) x = -1, y = 1 \quad \boxed{\text{(上式)} \times 3 - \text{(下式)} \times 4}$$

$$(9) x = -5, y = -3 \quad \boxed{\text{(上式)} \times 8 - \text{(下式)} \times 3}$$

$$(10) x = 2, y = 3 \quad \boxed{\text{(上式)} \times 2 + \text{(下式)} \times 3}$$

基礎トレーニングプリント  
プレビューする度に出題順が  
変わります。  
反復演習にオススメ。